



外科手術支援AIシステムを提供するスタートアップ アナウト株式会社を金融面からサポート

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（スタートアップ営業部）は、アナウト株式会社（本社：東京都千代田区、代表者：小林 直）に対し、事業拡大に必要な資金として2億円を融資しました。

同社はAIを活用した医療用ソフトウェア開発を行うスタートアップ企業です。同社の外科手術視覚支援プログラム「Eureka α」（ユーリカアルファ）は、内視鏡や手術支援ロボットの映像信号を解析し、微細な組織構造をモニター上に表示することで医師を支援するシステムです。

今回同社は、調達する資金を活用し、研究開発を加速させるとともに認知拡大を進め、全国の医療機関への販売拡大を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者等へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の取組みが、医師の判断を支援し、臨床現場における安全な医療提供につながるものと考え本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り、無保証としています。

商工中金は、創業ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【アナウト株式会社の概要】

所在地	東京都千代田区内幸町二丁目1番6号19階 WeWork 日比谷パークフロント
代表者	小林 直
資本金	1億円
従業員	50人（2025年6月現在）
設立	2020年7月
業種	人口知能等を活用した医療機器開発

